

2024年7月11日(週刊)

最新の開花情報は  
公園HPをご覧ください。



① ヤマユリが「見頃後半」です。



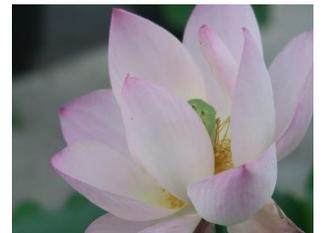
② ヤブカンゾウが「見頃」です。



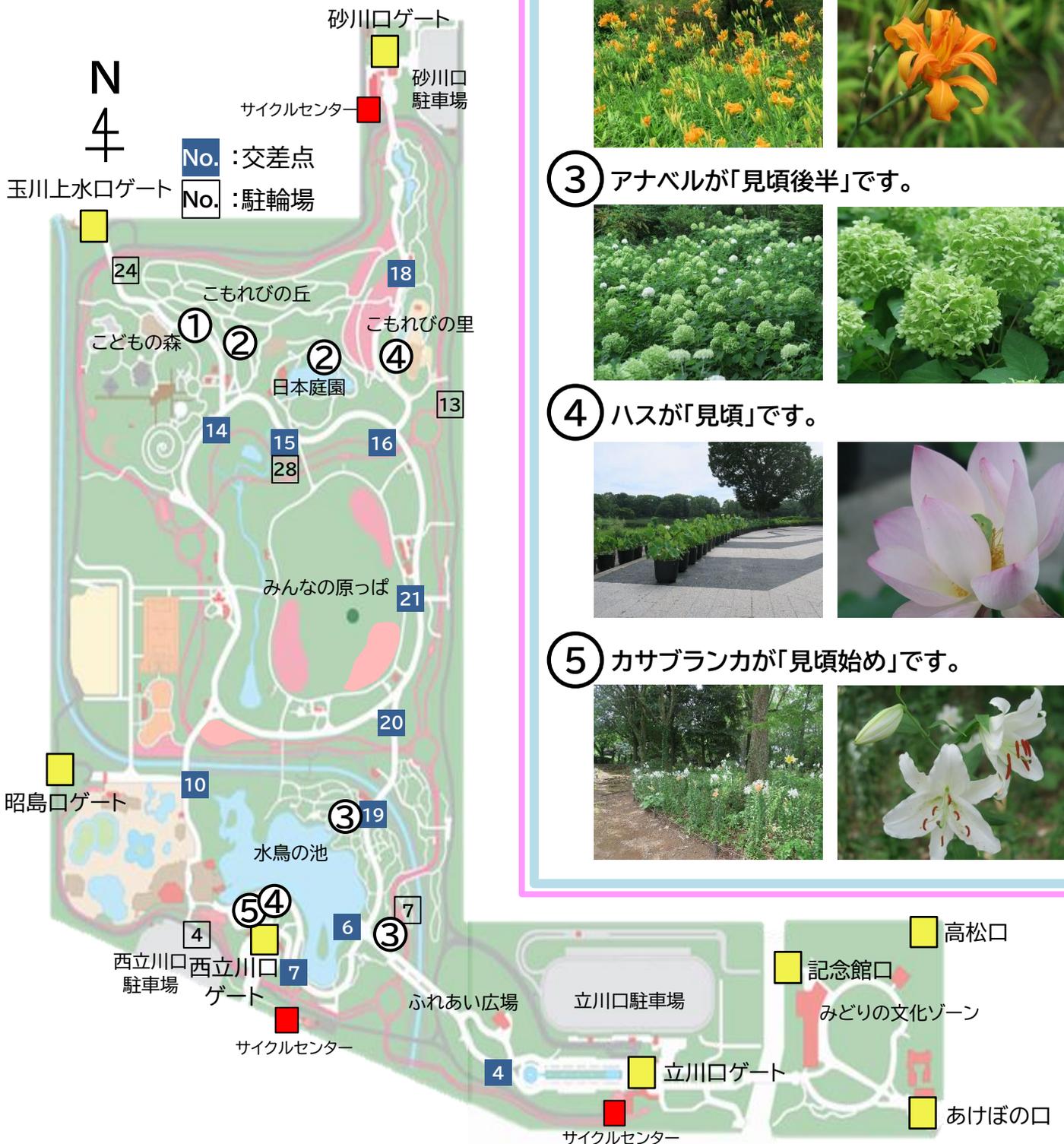
③ アナベルが「見頃後半」です。



④ ハスが「見頃」です。

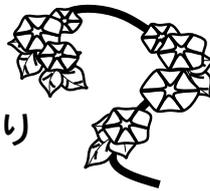


⑤ カサブランカが「見頃始め」です。





週刊花だより



2024.7.11(木)

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	トケイソウ	トケイソウ	開花 始め	花木園売店前	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	キキョウ	キキョウ	開花中	日本庭園、こもれびの丘南斜面 花木園ロックガーデン	根が生薬にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーと呼ばれています。
	カワラナデシコ	ナデシコ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺) こもれびの丘南斜面	一般的に外来種をナデシコ、在来種をカワラナデシコやヤマトナデシコと呼び、外来種との区別化をしていたものが標準和名となりました。
	ダリア	キク	開花中	ダリアの庭、こもれびの里	メキシコ産の多年草で、天竺牡丹の別名があります。
	ヤブミョウガ	ツククサ	開花中	こもれびの家周辺	葉の形や質感がミョウガに似ています。種子・長い地下茎で増殖します。
	カサブランカ	ユリ	見頃 始め	西立川口ぶらぶら坂	ユリの王様とも呼ばれ、純白大輪の花をつけます。香りがとても良い品種です。
	ハンゲシヨウ	ドクダミ	色付中	ハーブ園西側(水鳥の池北岸)	日当たりの良い湿地などで育ちます。花が咲く時期になると葉が一部を残して白色に変化します。
	ヒヨウタン	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	ハス	ハス	見頃	こもれびの里、さざなみ広場	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
ヤブカンゾウ	ユリ	見頃	日本庭園、こもれびの里 こもれびの丘南斜面	この花を見て憂いを忘れるという中国の故事からワスレグサと言う別名があります。	
樹木	リョウブ	リョウブ	開花中	野草のこみち	初夏、長い白色の総花序を咲かせます。新芽は食用になる救荒植物で、飯に炊き込みリョウブ飯として食べられていました。
	ノリウツギ	アジサイ	開花中	第3サークル周辺園路沿い	開花始めはガクアジサイのような形状からゆっくり伸びて房状となります。枝をもむとノリのようにべたつく特徴もあります。
	クチナシ	アカネ	見頃	溪流広場レストラン北側	クチナシの実で黄色に染めた黄飯と呼ばれるものが大分県では郷土料理として紹介もされています。
	カシワバアジサイ	アジサイ	見頃 後半	西立川口ぶらぶら坂下	北米原産のアジサイです。白色の花を円錐状につけ、横向きか下に垂れ下がって咲きます。
	アナベル	アジサイ	見頃 後半	花木園展示棟前、ふれあい橋北	アジサイの仲間です。開花につれ薄緑色から白色に変わります。どこを剪定しても翌年花をつける性質があります。
ハーブ園	ワイルドタイム	シソ	開花中	ハーブ園	初夏から秋にかけて桃色～紫色の小さい花を咲かせます。様々なハーブの効能があり「タイムの母」とも呼ばれます。
	セイヨウニンジンボク	シソ	見頃	ハーブ園	花、葉どちらにも芳香があり、花期が非常に長いことが特徴の樹木です。
こもれびの丘	メハジキ	シソ	開花中	こもれびの丘南斜面	淡紅色の花を段状に咲かせます。益母草とも呼ばれる生薬です。
	ヤマユリ	ユリ	見頃 後半	こもれびの丘南斜面	ユリ根として食用されます。反り返るようにして咲く白い大きな花が特徴的で、芳香も強く存在感があります。
その他、ノカンゾウ、ヒヨドリバナ、オオバギボウシ、カリガネソウが開花しています。					
盆栽苑	床の間展示	盆栽の「はぜ」と水石の「貴船石」をご覧ください。			